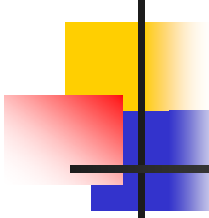


水道ビジョンフォローアップ検討会

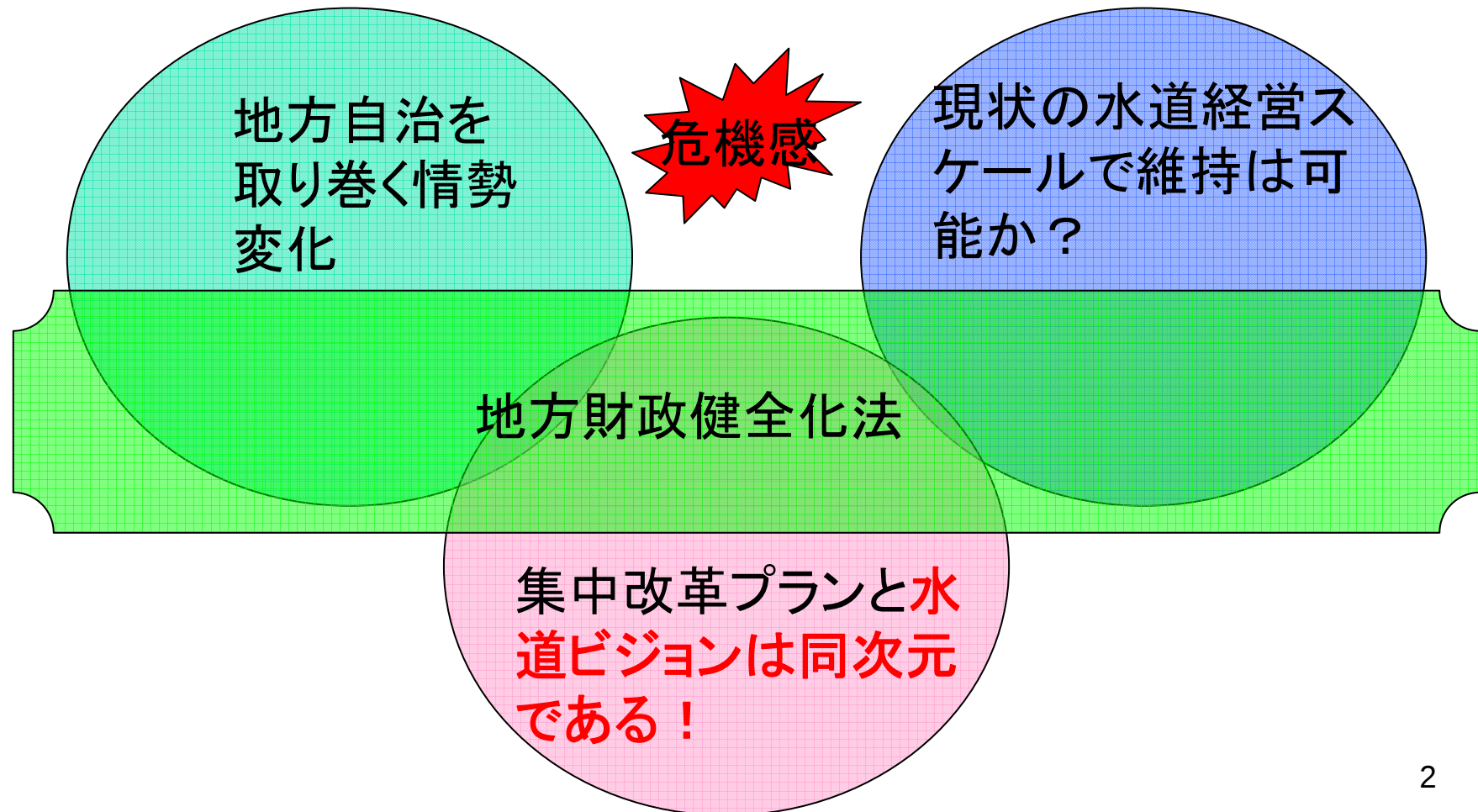
岩手県田野畑村

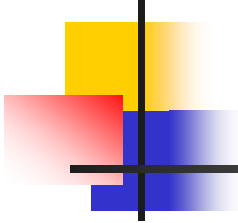
発表者：石原 弘



ビジョンの作成に向けて[この先を考える！]

経営基盤の強化に向けた情報収集とビジョンの方針を探る！





ビジョン作業のプロセス

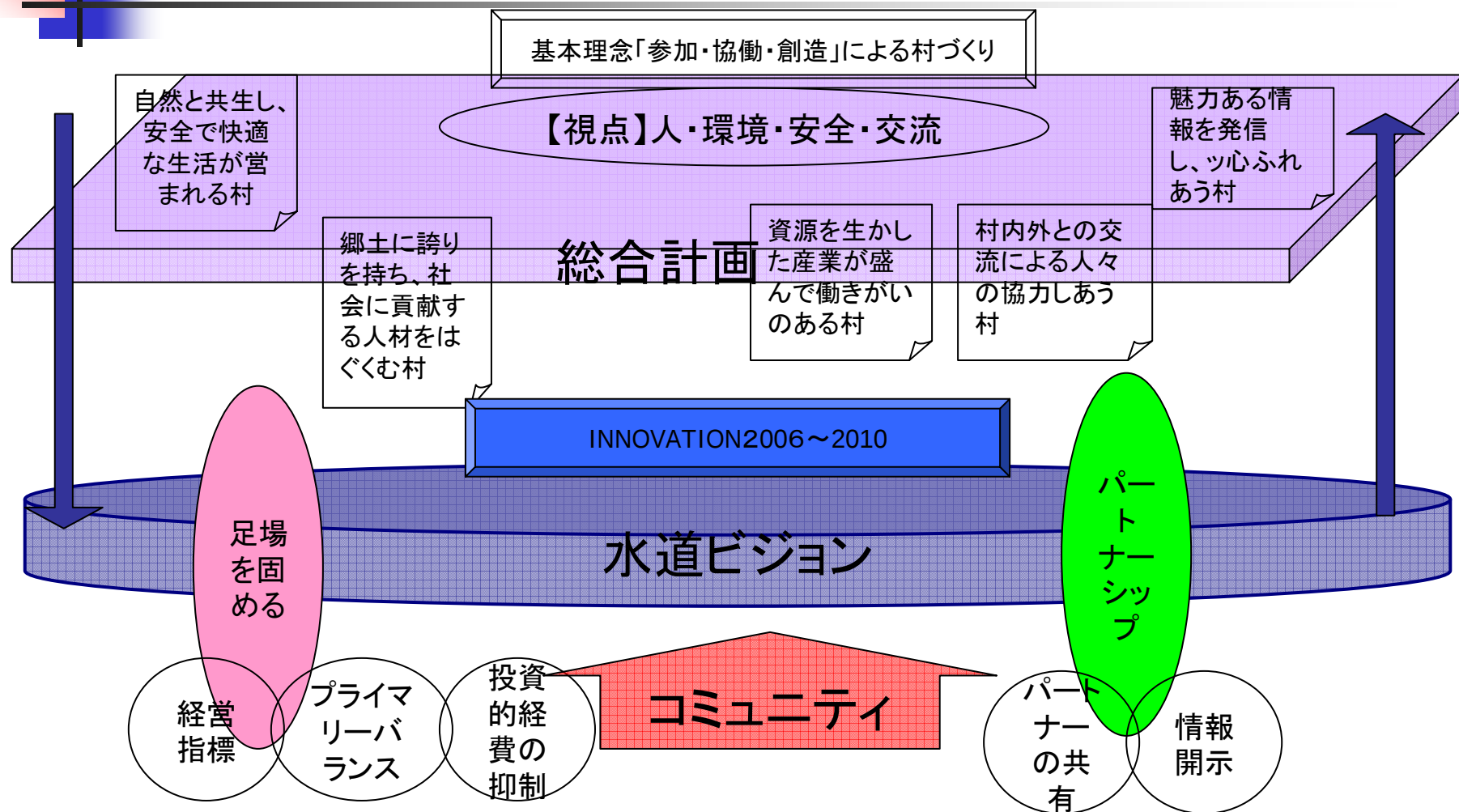
■ 事前の情報蓄積 【邂逅する】

- 経営強化の可能性を多面的・重層的に考察する
- 経営者の実践を聞く

■ 基本理念を構築 【民間経営者に経営理念を学ぶ】

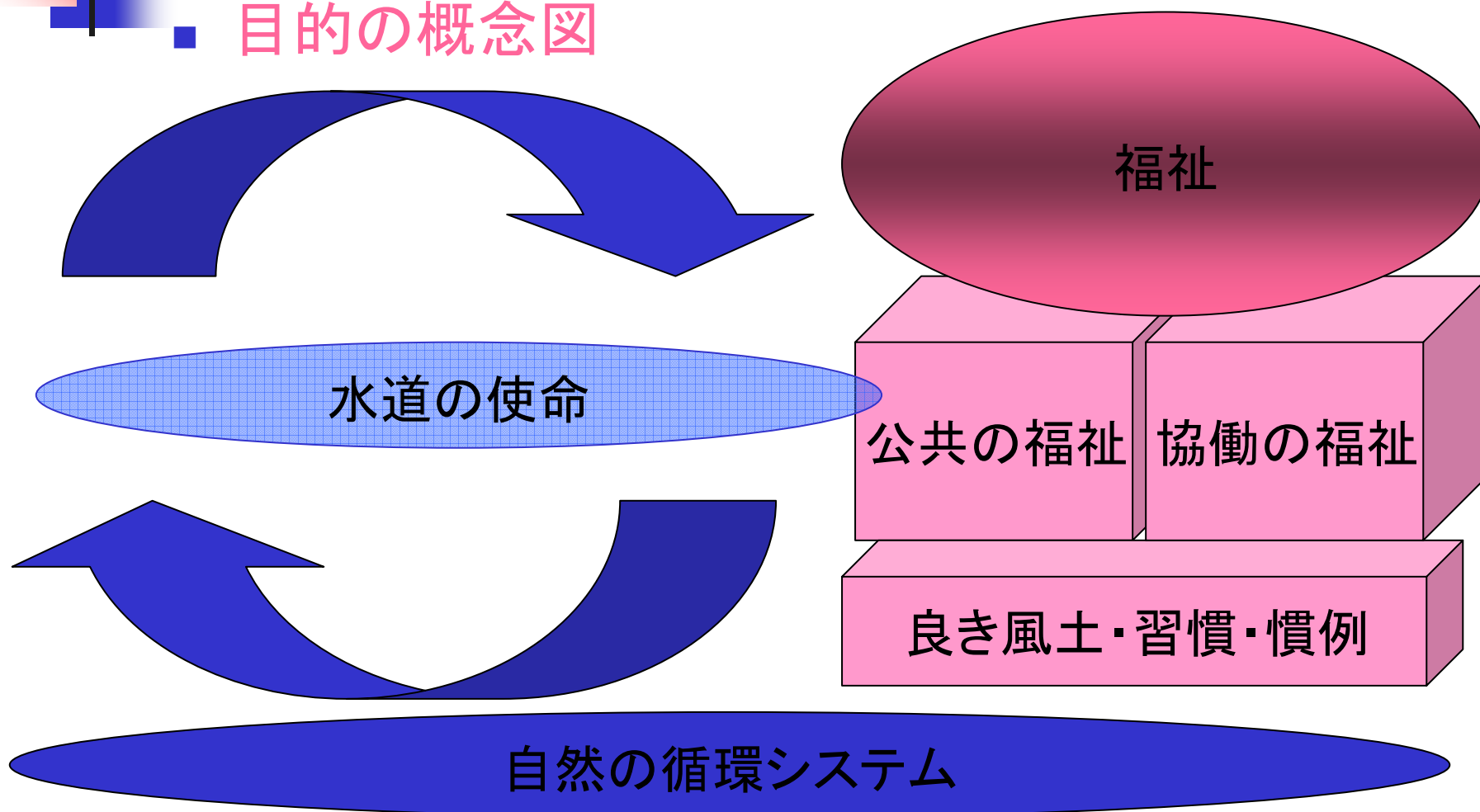
- 蓄積された情報を1ヶ月程で計画の束ね作業を行なう（自前で作成）
- 「田野畑村総合計画」の将来像と『水道ビジョン』を重ねて、計画の連動性を概念図で示す。（内部理解を深め、実効性を見出すこと）
- 文章校正等の作業（微調整）

水道ビジョンと総合計画のレイヤー

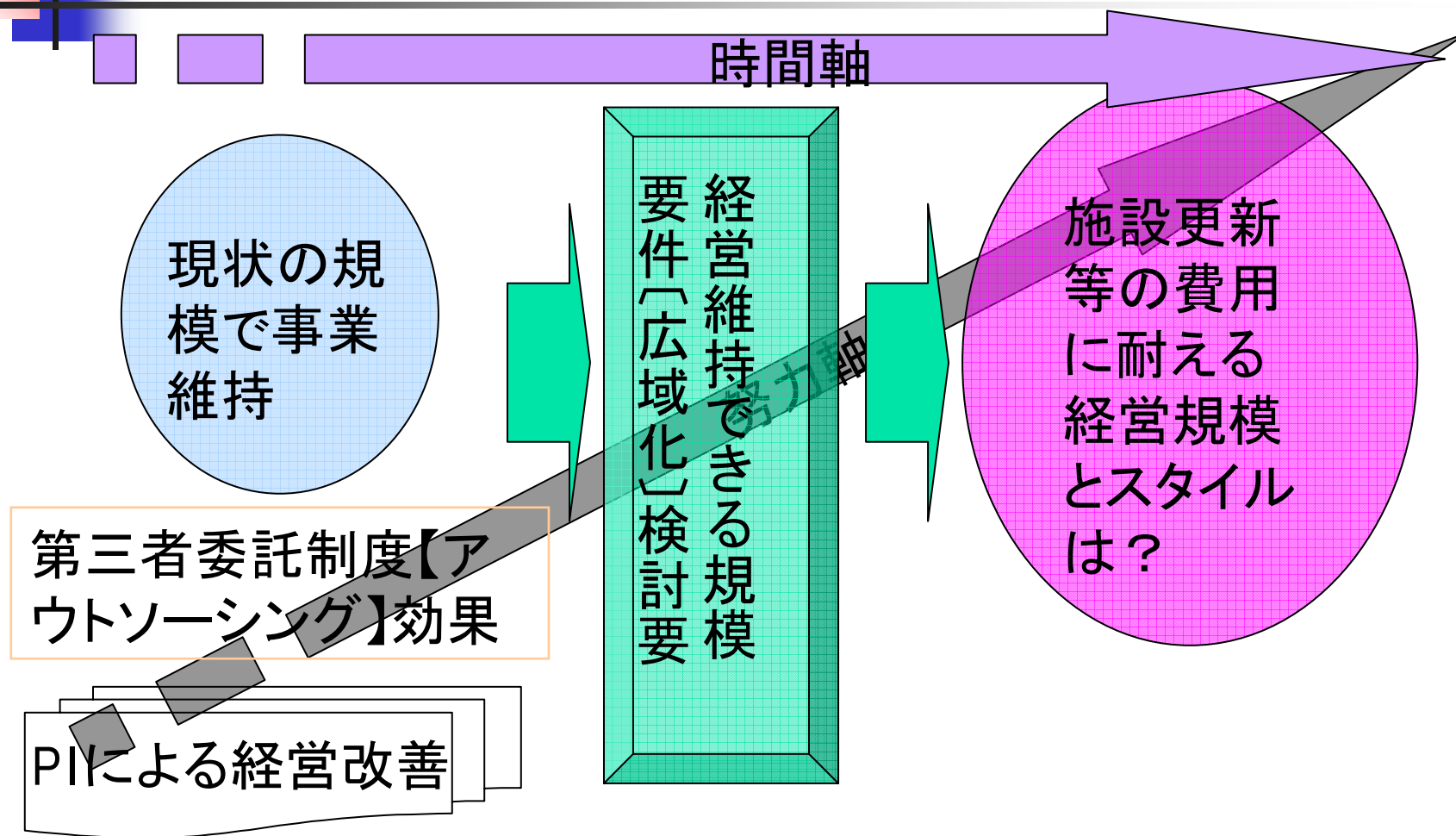


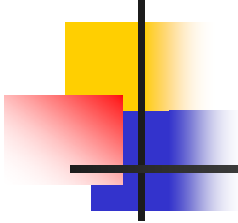
田野畑村の水道ビジョン

■ 目的の概念図



組織体制





ビジョンの目的と基本方針

水道の使命

あらたな視点に立った水道経営・協働による地域づくり

■ 目的

- 「福祉」「公共の福祉」の使命！「水は生活の源である！！」
- 人々の生活を支える水道の持つ有機性を維持する！
- 水によるネットワーク事業を如何に経営改善できるか！
- 現状分析をして次ぐにつなげる！『PIによって現状を分析する』

■ 基本方針

■ 基盤整備から管理強化に

水道経営としての評価制度とマネジメントリサイクル[Pian・Do・Check・Action]による効率的な経営を図る。(PI(指標)の活用)

- 業務委託による経営の効率化
 - 業務のフラット化
- 民間経営の手法を導入する